
Parallelworld Travelers

斎藤一樹

タテ書き小説ネット Byヒナプロジェクト

<http://pdfnovels.net/>

注意事項

このPDFファイルは「小説家になろう」で掲載中の小説を「タテ書き小説ネット」のシステムが自動的にPDF化させたものです。この小説の著作権は小説の作者にあります。そのため、作者または「小説家になろう」および「タテ書き小説ネット」を運営するヒナプロジェクトに無断でこのPDFファイル及び小説を、引用の範囲を超える形で転載、改変、再配布、販売することを一切禁止致します。小説の紹介や個人用途での印刷および保存はご自由にどうぞ。

【小説タイトル】

Parallel world Travelers

【Nコード】

N7284V

【作者名】

斎藤一樹

【あらすじ】

世界は一つではない。今この瞬間も、世界は増え続けている…。

簡単に言うと、主人公とヒロインが、いろいろな作品の世界に行き、色々な人と出会う話です。

プロローグ（前書き）

ノリで書くことに決めました。構想自体は結構前から存在していたのですが……。少しでも楽しんでいただければ幸いです。

プロローグ

プロローグ

世界は一つではない。パラレルワールド 平行世界という言葉をご存知だろうか。今の瞬間も、平行世界は増え続けている。

昨今のライトノベルやアニメ、そういった作品のそれぞれが、それぞれの世界を形作っている。

そして稀に、その世界には、本来存在するはずのなかった「バグ」が発生することがある。それを人知れず駆逐し、その世界が本来の世界に保たれるように奔走している者達「守人」が存在する事は、一般には知られていない……。

プロローグ（後書き）

後書き代わりのトークショウ

京香「とうとう始まったね、明」

明「俺的には『やっと』って感じだけどな。作者がこの話の構想造ってから一年以上経ってるぜ」

京香「…思っても言っちゃダメな事って、あると思うのよ」

明「言下に肯定したな…。…取り敢えずノーコメントで」

京香「…逃げたわね」

明「それでは次回、またお会いしましょう。何時になるかは分かりませんが」

京香「そういう事言わないのっ！」

インターミッション、或いは設定の基本説明。（前書き）

本編の前に一つ挟んでみました。

活動報告の方でも述べましたが、「この作品を出してほしい！
みたいなメッセージがありましたら僕の方までお願いします。感想
の方からでもコメントの方からでも構いません。どしどしお願いします。
ます。

インターミッション、或いは設定の基本説明。

パラレルワールドというものの存在を知ったのは、俺が中学二年生の時だった。それから色々あって、自称神様と会って異能の力を手にしたり、同じように異能の力を手にしてしまった一つ年上の女の子と出会ったりした。まあそこら辺は語ると長いから、又の機会にでも。

そして今日も、俺達は旅を続けている。

取り敢えず自己紹介といこう。俺の名前は三上明^{みかみあきら}、そして相棒というかパートナーというか、そんな感じの彼女の名前は片桐京香^{かたぎりきょうか}。さっき言った俺より一つ年上の女の子が彼女である。

世界間の移動は、門を開く者（ゲートオープナー）と名付けられた京香の能力によって行われる。但し、どこの世界に着くかは発動者である京香にも事前には分からないらしい。

ちなみに俺の能力は 現実化（リアライズ）。イメージを実体化させる事である。微妙な使い勝手ではあるものの、それなりに戦えてはいる。

あと、俺達はキャンピングカーを拠点としていて、そこで寝泊まりしている。世界間の移動の時も一緒に移動する。

さて、基本的な説明も終わったところで。

「京香、そろそろ行こうぜ」

キャンピングカーの助手席に座る京香に声をかける。

「そうね。ゲート・オープン」

京香の声と共に、数メートル先に門が開く。そこに向かってキャンピングカーを走らせる。

そして、俺達は、次の世界へと移動した。

さあ、世界を救いに行こう。

インターミッション、或いは設定の基本説明。(後書き)

後書き代わりのトークショウ

明「まだ本編始まんねえのかよ！」

京香「いやー、さるところからの情報からに因ると、『始めたはいけど、見切り発車だったからプロットも何も出来てない』との情報が……」

明「マジで!?!」

京香「ということで、リクエスト募集中!だそつです……」

明「無計画過ぎだろ、作者!?!」

PDF小説ネット発足にあたって

PDF小説ネット（現、タテ書き小説ネット）は2007年、ルビ対応の縦書き小説をインターネット上で配布するという目的の基、小説家になろうの子サイトとして誕生しました。ケータイ小説が流行し、最近では横書きの書籍も誕生しており、既存書籍の電子出版など一部を除きインターネット関連に横書きという考えが定着しようとしています。そんな中、誰もが簡単にPDF形式の小説を作成、公開できるようにしたのがこのPDF小説ネットです。インターネット発の縦書き小説を思う存分、堪能^{たんのう}してください。

この小説の詳細については以下のURLをご覧ください。
<http://ncode.syosetu.com/n7284v/>

Parallelworld Travelers

2011年10月9日13時27分発行